

灘区のみなさんの要求実現へ全力



三宮一極集中の再開発ではなく 住みよい灘区へ予算を!

予算議会を通して、久元市長がすすめる都心・三宮再開発の驚くべき内容が明らかになりました。2016年度94億円の予算をつけ、今後30年に及ぶ事業をすすめるとしています。

市長は、市民に知らせもしないで、中央区役所・勤労会館・三宮図書館の移転をトップダウンで決めました。

ここには、「最優先でバスターミナルが必要」(市長)としていますが、市民にとって一番身近な区役所など公共施設の移転を市民不在で強行する事は問題です。

さらに、ウォーターフロント地区(新港一突基部)では、40億円で土地を買い取り、民間開発をすすめ、「高

品質なマンション」などを建てるとしています。富裕層向けの住宅を整備する必要があるのでしょうか?

味口としゆき議員は、三宮一極集中の開発ではなく、灘区をはじめ地域に密着した課題の解決へ力を尽くして頑張ります。

地域からは、心配の声相次ぐ! 神鋼石炭火力発電所の増設中止を

神戸製鋼所は、2017年に高炉を中止し、跡地に石炭火力発電所を2基増設をめざしています。そもそも、石炭火力発電所は、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん、PM2.5、水銀など公害物質を大量に排出します。また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素は、現在の2倍1,500万吨にもなります。小さな子どもをもつお母さんからは「子どもへの影響が心配です」など懸念の声が出されています。神戸製鋼所と環境保全協定を結んで

いる神戸市は、地域のこうした声にこたえ、中止を求めるべきです。

また、石炭火力発電所の増設に伴い、送電線が鷹匠中学と寿公園の間を通ることが地域に説明されはじめています。地域からは、「電磁波など健康被害はでないのか」「なぜ高羽小学校の通学路でもあるところなのだろうか」など心配の声があがっています。

神戸製鋼所は、地域の声に誠実に向き合い解決することが求められます。

送電線位置図(計画)



歳を重ねても、子育て世代も安心して住める灘区へ

味口としゆき議員は、地域のみなさんや自治会・民生委員のみなさんから寄せられる様々な要望の実現に力を尽くしています。バリアフリー化や交通の安全、小中学校の通学路の安全対策など、引き続きみなさんのご意見をお聞かせ下さい。

横断歩道を実現(六甲台町)



Before



After

公園の整備・通学路の安全対策を実現(高羽川公園)

なんでもお気軽にご相談ください!

みなさんのご意見お待ちしております!

日本共産党灘区委員会

〒657-0043
神戸市灘区大石東町6-7-4
TEL.078-881-2581
FAX.078-882-5402
E-mail:aji1020@hotmail.co.jp

市会控室

〒650-0001
神戸市中央区加納町6-5-1
市役所1号館27階
TEL.078-322-5847
FAX.078-322-6165

味口俊之 プロフィール

1969年10月20日神戸市生まれ 灘区弓木町在住
2011年4月神戸市議会議員選挙で初当選 2期目
現在、都市防災委員会副委員長
趣味:音楽鑑賞(ROCKから演歌まで)、銭湯めぐり
家族は、妻と息子(4歳)

